

(別添)

令和5年度

事業報告書及び収支決算書

公益財団法人 愛媛県埋蔵文化財センター

令和5年度 事業報告書

公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センターは、愛媛県内における埋蔵文化財の調査研究を行うとともに、埋蔵文化財保護思想のかん養と普及を図り、地域文化の振興に寄与するため、令和5年度に次の事業を実施した。

I 埋蔵文化財調査事業（定款第4条第1項第1号）

国土交通省及び農林水産省並びに県関係の調査事業 計6件を受託し、埋蔵文化財発掘調査及び整理作業を実施した。

1 国土交通省関係の受託事業

○ 松山管内埋蔵文化財発掘調査

- ア 委託者 愛媛県(国土交通省から愛媛県に委託)
イ 委託金額 344,784,000 円
ウ 委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日
エ 事業の概要

(単位：㎡)

遺 跡 名	所 在 地	延 面 積		附 記
		発 掘	整 理	
新谷森ノ前	今治市新谷		7,000	
新谷古新谷	今治市新田		5,000	
新谷赤田	今治市新田		1,000	
別名端谷Ⅲ	今治市別名	7,097		アロケ率 84.3%
石清水八幡神社参道 (遍路道)	今治市五十嵐	802		
朝倉下下経田	今治市朝倉下	638		
合 計		8,537	13,000	

○ 今治市道別名矢田線 埋蔵文化財発掘調査（アロケ率 今治市 15.7%、国交省 84.3%）

- ア 委託者 今治市
イ 委託金額 22,253,000 円
ウ 委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日
エ 事業の概要

(単位：㎡)

遺 跡 名	所 在 地	延 面 積		附 記
		発 掘	整 理	
別名端谷Ⅲ	今治市別名	1,317		アロケ率 15.7%

○ 大洲管内埋蔵文化財発掘調査

- ア 委託者 愛媛県(国土交通省から愛媛県に委託)
 イ 委託金額 56,914,000 円
 ウ 委託期間 令和5年4月3日～令和6年2月29日
 エ 事業の概要

(単位: m²)

遺 跡 名	所 在 地	延 面 積		附 記
		発 掘	整 理	
音無城跡	宇和島市上畑地	2,800		
下畑地内田	宇和島市下畑地	2,140		
合 計		4,940		

2 農林水産省関係の受託事業

○ 国営ほ場整備(道前平野農地整備事業)に伴う埋蔵文化財発掘調査

- ア 委託者 西条市(農林水産省中国四国農政局から西条市に委託)
 イ 委託金額 103,811,400 円
 ウ 委託期間 令和5年4月17日～令和6年3月15日
 エ 事業の概要

(単位: m²)

遺 跡 名	所 在 地	面 積		附 記
		発 掘	整 理	
紫宸殿	西条市明理川	840		
宮之内	西条市宮之内	2,719		
北竹ノ下Ⅰ・Ⅱ、南竹ノ下	西条市安用		(17,135)	総面積
合 計		3,559	(17,135)	

3 県関係の受託事業

○ 松山駅西口南江戸線埋蔵文化財発掘調査(松街改第7号測の9)

- ア 委託者 愛媛県中予地方局
 イ 委託金額 18,610,000 円
 ウ 委託期間 令和5年3月18日～令和6年3月15日
 エ 事業の概要

(単位: m²)

遺 跡 名	所 在 地	面 積		附 記
		発 掘	整 理	
辻町	松山市南江戸		5,911	

○ 松山駅西口南江戸線埋蔵文化財発掘調査（松街改第7号測の11他）

ア 委託者 愛媛県中予地方局

イ 委託金額 14,752,000 円

ウ 委託期間 令和5年10月6日～令和6年3月25日

エ 事業の概要

(単位: m²)

遺 跡 名	所 在 地	面 積		附 記
		発 掘	整 理	
辻町	松山市南江戸	323		

II 普及啓発事業(定款第4条第1項第2号)

1 現地説明会

○音無城跡・下畑地内田遺跡(成果報告会) 令和6年1月21日(日) 岩松公民館 30名

○別名端谷Ⅲ遺跡ほか(成果報告会) 令和6年3月10日(日) 今治市別名 70名

○宮之内遺跡(展示公開) 令和6年3月23日(土) 東予郷土館 320名

2 速報展

(1) 松山市考古館での展示・報告会等の開催(県市連携事業「古代いよ発掘まつり」の一環)

○「掘ったぞな松山2023」R5.7.15(土)～9.10(日) 見学者1,361名

発掘調査成果報告会 R5.8.26(土) 23名参加

「辻町遺跡4次調査の調査成果」石貫睦子主任調査員

○「いにしへのえひめ2023」R5.9.16(土)～11.26(日) 見学者1,526名

関連講演会 R5.9.30(土)58名参加

「愛媛県出土の平安時代の緑釉陶器」高橋照彦(大阪大学大学院人文学研究科教授)

発掘成果報告会 R5.10.14(土) 32名参加

「別名端谷Ⅰ遺跡2次の発掘調査成果」青木聡志調査員

「北竹ノ下Ⅰ遺跡・桜井遺跡・紫宸殿遺跡の発掘調査成果」増田晴美主任調査員

(2) センター1階展示コーナーでの展示

○「今治道路関連 五十嵐鼻遺跡発掘調査速報展—丘陵裾に現れた中世後期の方形居館—」

R5.4.14(金)～R6.3.15(金) 見学者163名 担当: 首藤久士主任調査員

3 企画展示

(1) 愛媛県生涯学習センターでの企画展示・関連講座の開催

○「伊予の前期古墳- 古墳時代の初期前方後円墳を探る-」

R5. 5. 27(土)～7. 9(日) 見学者 778 名

関連講座

「西四国および西部瀬戸内の前期古墳」 山内英樹(松山市役所) 55 名参加

「西予市笠置峠古墳と小森古墳の発掘調査成果」 兒玉洋志(西予市教育委員会) 49 名参加

「伊予の初期前方後円墳の展開とその視点」 下條信行(愛媛大学名誉教授) 69 名参加

(2) 四国地区埋蔵文化財センター「発掘へんろ展」の開催

(四国 4 県と松山市の埋蔵文化財センターの共催事業)

○「いにしえのランドマーク 四国を掘る- 城と城下町-」

R5. 4. 29(土)～7. 9(日) 愛媛会場(松山市考古館) 見学者 3,493 名

展示解説会 1 R5. 5. 20(土) 36 名参加

「伊予松山城下を掘る- 若草町遺跡・県民館跡・番町遺跡-」 土井光一郎主任調査員

展示解説会 2 R5. 6. 24(土) 40 名参加

「水都の明屋敷- 西条藩陣屋跡の調査-」 石貫弘泰主任調査員

その後、高知(見学者 1,256 名)、徳島県(見学者 871 名)の会場を巡回

4 体験活動

(1) 職場体験の受け入れ

・ 松山市立久米中学校	R5. 9. 6(水)・ 7(木)	センターでの職場体験 4 名
・ 松山市立南中学校	R5. 9. 12(火)・ 13(水)	センターでの職場体験 2 名
・ 松前町立松前中学校	R5. 9. 14(木)・ 15(金)	センターでの職場体験 2 名
・ 伊予市立港南中学校	R5. 10. 17(火)・ 18(水)	センターでの職場体験 2 名

(2) 体験型講座の共催

・ 「親子考古学講座」(県・松山市連携事業「古代いよ発掘まつり」の一環)

R5. 10. 28(土) センターでの土器洗浄と土器復元体験 愛媛県内の小中学生と

その保護者 40 名参加

(3) ガイダンスブースへの出展

○愛媛県専修学校各種学校連合会「お仕事フェスタ 2024」

R6. 3. 16(土)・ 17(日) 会場 アイテムえひめ 大展示場

対応：首藤久土主任調査員・石貫睦子主任調査員 61 名参加

(4) 職場見学の受け入れ

○愛媛大学「博物館資料論」(幸泉満夫准教授)受講生のセンター施設・保管庫見学

対応：柴田圭子調査課長・土井光一郎主任調査員 40 名参加

5 刊行物の発行

- 「愛比売」令和4年度年報
- 「紀要愛媛」第19号

6 講師の派遣

県内外の市町や関係団体等が開催する講座等に、職員を講師として派遣した。

- ・愛媛新聞カルチャースクール「楽しく考古学-入門編-」
 - R5. 7. 8(土)「愛媛県生涯学習センターでの共同企画展展示解説」(松村さを里)
 - R5. 8. 19(土)「辻町遺跡4次調査の調査成果」(石貫睦子) 松山市考古館
 - R5. 9. 9(土)「古代社会の塩事情 - 都城・伊予・若狭-」(松葉竜司) 松山市考古館
 - R5. 11. 11(土)「別名端谷Ⅰ遺跡2次の発掘調査成果」(青木聡志) 松山市考古館
 - R5. 12. 9(土)「北竹ノ下Ⅰ遺跡・桜井遺跡・紫宸殿遺跡の発掘調査成果」(増田晴美) 松山市考古館
- ・愛媛県歴史文化博物館「歴史文化講座」
 - R5. 9. 2(土)「西条市の発掘調査成果②- 北竹ノ下Ⅰ・Ⅱ遺跡・桜井遺跡の調査成果-」(池尻伸吾)
- ・愛媛県生涯学習センター・コミュニティカレッジ「愛媛の埋蔵文化財講座」
 - R5. 9. 12(火)「別名端谷Ⅰ遺跡2次調査の発掘調査成果」(青木聡志)
 - R5. 11. 14(火)「伊予の前期古墳 今治市妙見山1号墳の調査」(松村さを里)
 - ※南予コミュニティカレッジ「愛媛の埋蔵文化財講座」(愛媛県歴史文化博物館)へ同時オンライン配信
- ・愛媛県生涯学習センター・東予コミュニティカレッジ「歴史講座」
 - R5. 11. 19(日)「弥生時代における石器の生産と流通」(乗松真也)
- ・西条市考古歴史館「考古学講座」
 - R5. 11. 12(日)「中世の西条」(首藤久士)
- ・八幡浜市教育委員会「歴史・文化探検」学習会
 - R5. 12. 9(土)「地表面観察 萩森城跡の踏査」(藤本清志)
- ・岡山大学文明動態学研究所「公開講座」
 - R6. 2. 3(土)「瀬戸内海の貿易陶磁器の様相」(柴田圭子)
- ・沖縄県立埋蔵文化財センター文化講座
 - R6. 2. 18(日)「首里城京の内跡出土陶磁器の価値と魅力」(柴田圭子)

- ・ 東予史談会「東予史談会研修会」
R6. 3. 23(土)「宮之内遺跡発掘調査について」(松葉竜司)

- ・ 松山大学 非常勤講師「地域史(1)」「地域史(2)」各 22.5 時間
R5. 4. ～R6. 2 毎週木曜 4 時限目(乗松真也)

7 相談・助言

市町や一般県民からの照会や相談に応じるとともに、市町の文化財保護審議委員などに就任し、助言を行っている。

(1) 職員の委員等就任の状況

柴田圭子(調査課長)

- ・ 松山市文化財保護審議会委員(R5. 4. 1～R7. 3. 31)
- ・ 今治市文化財保護審議会委員(R2. 11. 1～R6. 10. 31)
- ・ 砥部町文化財保護審議会委員(R5. 4. 1～R7. 3. 31))
- ・ 史跡能島城跡調査・整備検討委員会委員(R5. 4. 1～R6. 3. 31)

松葉竜司(担当係長)

- ・ 福井県美浜町歴史文化館運営委員(R4. 8. 19～R6. 3. 31)

(2) 主な助言等の内容

- ・ 奈良文化財研究所 平城京出土製塩土器に関する指導・助言
R5. 5. 26(金)・5. 27(土) 奈良文化財研究所(松葉竜司・青木聡志)
- ・ 愛媛大学埋蔵文化財調査室 「瀬戸内海から見た高地性集落」- 紫雲出山遺跡を対象とした双方向の視認検証実験- 紫雲出山遺跡を対象にした双方向の視認検証、学術討議
R5. 7. 31(月) 芸予諸島・備讃瀬戸・燧灘の海上(乗松真也)
- ・ 伊仙町教育委員会 令和 5 年度才上遺跡出土遺物に伴う整理及び分析の指導
R5. 10. 25(水)～10. 28(土) 伊仙町歴史民俗資料館(柴田圭子)
- ・ 伊予市教育委員会「猪の窪 1 号墳副葬品」の資料化
R5. 10. 27(金) 伊予市文化交流センター(石貫弘泰)
- ・ 伊予国国府探索事業に対する協力、助言
R5. 10. 31(火) 今治市教育委員会(柴田圭子・松葉竜司・首藤久士・青木聡志)
- ・ 東京大学史料編纂所 科学研究費基盤 B「16 世紀西日本港町の構造と関連- 文献・考古学資料の国際・横断的分析による-」(代表：岡美穂子) メンバー会議と博物館展示見学
R5. 11. 2(木)～11. 4(土) 沖縄県立博物館(柴田圭子)

- ・ 沖縄県立芸術大学 科学研究費基盤研究 A「琉球王国の海上交通路の研究－沈没船、港湾、絵画・地図資料の総合調査」（代表：森達也）元代から明代における中国陶磁器の編年検討会および資料調査

R5. 12. 8(金)～12(火) 沖縄県立芸術大学ほか(柴田圭子)

- ・ 大分市教育委員会 国史跡大友氏遺跡(大友館跡)出土中国元様式青花瓷についての調査指導

R6. 2. 29(木)～3. 2(土) 大分市埋蔵文化財保存活用センター(柴田圭子)

- ・ 愛媛県教育委員会文化財保護課 第 55 番札所南光坊の発掘調査に関する協力

R6. 2. 28(水)南光坊(三好裕之・山口莉歩・青木聡志)

8 その他

(1) ホームページ・X(旧ツイッター)による情報発信

公式ホームページ、および令和 3 年度より運用を開始した X(旧 Twitter)アカウントから、業務におけるトピックやエピソード、共催展の告知・報告、関連団体アカウントのリポスト等の情報発信を行った。フォロワー数は 808 に達した。

(2) 奈良文化財研究所による「文化財三次元計測課程(入門)」および「文化財三次元計測に関する研修(愛媛県版)」の開催

R5. 8. 29(火)「文化財三次元計測に関する研修(愛媛県版)」市町村ほか県内 11 機関 30 名

R5. 8. 30(水)～9. 1(金)「文化財三次元計測課程(入門)」11 機関 12 名

※両課程とも人数にセンター職員を含む

Ⅲ 関連資料の収集・保存・活用（定款第 4 条第 1 項第 3 号）

(1) 図書コーナーの充実整備

関係団体が発行する報告書・埋蔵文化財関連書籍等を収集し、登録・保管(令和 5 年度新規登録図書数：1,546 冊・総登録数：81,295 冊)のうえ、大学など関係者等への貸出を行った。

(2) 出版物等への資料提供

- ・ 掲載物 『別冊季刊考古学』41「四国考古学の最前線」

資料提供先(株)雄山閣

提供資料 新谷森ノ前遺跡の龍の絵画土器(写真)・新谷古新谷遺跡の弧帯文土器(写真)ほか 3 点

- ・ 掲載物 『季刊考古学 165 号』「古墳時代の甲冑」

資料提供先(株)雄山閣

提供資料 阿方遺跡出土木甲片(写真)1 点

- ・掲載物 高知新聞(馬場基氏執筆原稿「- 大海を越えた土佐の名族- 」)
- 資料提供先 安芸市立歴史民俗資料館
- 提供資料 新谷古新谷遺跡「凡直万呂」刻書須恵器(写真)1点

(3) 展示会等への資料提供

- ・提供先 五百亀記念館五百亀記念館開館10周年記念企画展「新しい五百亀記念館のかたちⅠ～「まるっと日本画～蒐集家たちの審美眼～」
- 提供資料 別名寺谷Ⅰ遺跡 絵画土器(写真)1点
- ・愛媛県歴史文化博物館 令和5年度テーマ展「今治平野の古墳文化」
- 提供資料 片山1号墳石室敷石状況・高橋仏師4号墳第1号主体部・木棺痕完掘状況(写真)ほか16点
- ・四国中央市歴史考古博物館 四国中央市発掘調査速報展2023「遺跡はぼくらのあしもとにある」
- 提供資料 上分西遺跡乗安地区調査区全景・上分西遺跡2区足跡検出状況(写真)ほか24点
- ・NHK松山放送局 四国地方向け地域情報番組『ギュッと！四国』気象コーナー「サクッと天気」
- 提供資料 南江戸園目遺跡2次温石(写真)1点
- ・宇和島市教育委員会 「津島道路関連発掘調査成果展」
- 提供資料 下畑地内田遺跡出土品 34点・写真パネル
- ・松山市考古館 令和5年度 松山市考古館 特別展「弥生時代のヤマト～奈良県唐古・鍵遺跡から纏向遺跡～」
- 提供資料 持田町3丁目遺跡出土玉類・宮前川遺跡「卜骨」(写真)2点
- ・掲載物 『安芸市瓜尻遺跡-発掘された古代遺跡-』
- 資料提供先 安芸市教育委員会
- 提供資料 新谷古新谷遺跡「凡直万呂」刻書須恵器(写真)1点

貸借対照表

令和6年3月31日 現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	45,354,613	80,781,689	▲35,427,076
現金	0	37,800	▲37,800
普通預金① 愛媛銀行県庁支店	35,354,613	70,093,046	▲34,738,433
普通預金② 愛媛銀行県庁支店	0	650,843	▲650,843
定期預金① 愛媛銀行県庁支店	10,000,000	10,000,000	0
未収金	112,723,400	126,249,100	▲13,525,700
流動資産合計	158,078,013	207,030,789	▲48,952,776
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産引当預金	5,000,000	5,000,000	0
定期預金(愛媛銀行県庁支店)	2,500,000	2,500,000	0
定期預金(伊予銀行愛媛県庁支店)	2,500,000	2,500,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	122,771,709	109,454,534	13,317,175
資産取得資金	94,318,913	86,986,463	7,332,450
土地建物取得資金	94,318,913	86,986,463	7,332,450
特定資産合計	217,090,622	196,440,997	20,649,625
(3) その他固定資産			
建物	3	3	0
車両運搬具	1,466,382	2,037,048	▲570,666
什器備品	2,422,716	3,048,116	▲625,400
リース資産	16,890,724	4	16,890,720
電話加入権	524,436	524,436	0
ソフトウェア	906,950	1,547,150	▲640,200
その他固定資産合計	22,211,211	7,156,757	15,054,454
固定資産合計	244,301,833	208,597,754	35,704,079
資産合計	402,379,846	415,628,543	▲13,248,697
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	21,767,060	66,749,238	▲44,982,178
未払消費税等	4,815,100	10,696,100	▲5,881,000
預り金	2,182,462	2,108,324	74,138
未払リース債務	4,222,680	0	4,222,680
流動負債合計	32,987,302	79,553,662	▲46,566,360
2. 固定負債			
退職給付引当金	122,771,709	109,454,534	13,317,175
長期リース債務	12,668,040	0	12,668,040
固定負債合計	135,439,749	109,454,534	25,985,215
負債合計	168,427,051	189,008,196	▲20,581,145
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	5,000,000	5,000,000	0
指定正味財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	228,952,795	221,620,347	7,332,448
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(94,318,913)	(86,986,463)	(7,332,450)
正味財産合計	233,952,795	226,620,347	7,332,448
負債及び正味財産合計	402,379,846	415,628,543	▲13,248,697

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	100	100	0
基本財産受取利息	100	100	0
②特定資産運用益	3,887	4,011	▲ 124
特定資産受取利息	3,887	4,011	▲ 124
③事業収益	561,124,750	578,988,053	▲ 17,863,303
受託事業収益	561,124,400	578,975,103	▲ 17,850,703
図書販売収益	350	12,950	▲ 12,600
④雑収益	1,052	1,036	16
受取利息	1,052	1,036	16
経常収益計	561,129,789	578,993,200	▲ 17,863,411
(2) 経常費用			
①事業費	508,903,712	525,170,185	▲ 16,266,473
給料手当	97,664,376	101,687,523	▲ 4,023,147
臨時職員報酬	27,309,142	23,319,722	3,989,420
臨時職員賃金	110,953,742	122,477,657	▲ 11,523,915
作業員賃金	110,953,742	122,477,657	▲ 11,523,915
共済費	36,957,845	37,585,805	▲ 627,960
退職給付費用	11,309,560	11,676,642	▲ 367,082
労災補償費	0	12,582	▲ 12,582
報償費	90,000	105,000	▲ 15,000
諸謝金	90,000	105,000	▲ 15,000
減価償却費	5,205,282	5,838,008	▲ 632,726
車両運搬具減価償却費	570,666	570,666	0
什器備品減価償却費	411,936	1,258,168	▲ 846,232
リース資産減価償却費	4,222,680	4,009,174	213,506
旅費交通費	10,380,868	6,565,337	3,815,531
需用費	36,961,852	24,089,043	12,872,809
消耗品費	24,727,864	18,155,653	6,572,211
修繕費	140,151	0	140,151
印刷製本費	10,489,380	3,165,800	7,323,580
光熱水費	1,604,457	2,157,990	▲ 553,533
消耗什器備品費	0	609,600	▲ 609,600
役務費	4,297,469	3,930,195	367,274
通信運搬費	1,340,873	1,211,729	129,144
産廃等処理費	1,578,334	1,134,936	443,398
労働依頼費	727,062	912,490	▲ 185,428
保険料	190,030	211,130	▲ 21,100
支払手数料	461,170	459,910	1,260
福利厚生費	546,788	747,025	▲ 200,237
委託料	85,957,987	103,901,425	▲ 17,943,438
使用料及び賃借料	53,562,881	51,700,488	1,862,393
租税公課	27,688,628	31,336,543	▲ 3,647,915
支払負担金	17,292	197,190	▲ 179,898
②管理費	44,893,627	40,975,013	3,918,614
役員報酬	1,426,200	1,436,200	▲ 10,000
給料手当	17,124,140	15,121,855	2,002,285
臨時職員報酬	2,345,014	2,166,376	178,638
共済費	3,074,375	2,776,027	298,348
退職給付費用	2,007,615	879,101	1,128,514
報償費	35,092	0	35,092

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
諸謝金	35,092	0	35,092
減価償却費	853,662	899,561	▲ 45,899
什器備品減価償却費	213,462	259,361	▲ 45,899
ソフトウェア償却	640,200	640,200	0
旅費交通費	695,633	479,886	215,747
需用費	5,141,152	5,224,776	▲ 83,624
消耗品費	1,127,280	1,312,032	▲ 184,752
修繕費	112,200	163,900	▲ 51,700
光熱水費	3,901,672	3,748,844	152,828
役務費	3,698,983	3,405,222	293,761
通信運搬費	589,454	568,727	20,727
産廃等処理費	338,800	377,110	▲ 38,310
労働依頼費	1,417,614	1,054,435	363,179
保険料	1,296,190	1,364,470	▲ 68,280
支払手数料	56,925	40,480	16,445
福利厚生費	55,128	41,901	13,227
委託料	2,407,884	2,381,201	26,683
使用料及び賃借料	3,489,027	3,677,450	▲ 188,423
租税公課	2,437,172	2,428,907	8,265
支払負担金	102,550	56,550	46,000
経常費用計	553,797,339	566,145,198	▲ 12,347,859
当期経常増減額	7,332,450	12,848,002	▲ 5,515,552
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
除却損失	2	2	0
什器備品除却損	2	2	0
経常外費用計	2	2	0
当期経常外増減額	▲ 2	▲ 2	0
当期一般正味財産増減額	7,332,448	12,848,000	▲ 5,515,552
一般正味財産期首残高	221,620,347	208,772,347	12,848,000
一般正味財産期末残高	228,952,795	221,620,347	7,332,448
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	5,000,000	5,000,000	0
指定正味財産期末残高	5,000,000	5,000,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	233,952,795	226,620,347	7,332,448

正味財産増減計算内訳書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		法人会計	合 計
	埋 蔵 文 化 財 普 及 活 動 及 び 埋 蔵 文 化 財 調 査 に 関 す る 事 業			
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	100	0		100
基本財産受取利息	100	0		100
特定資産運用益	3,887	0		3,887
特定資産受取利息	3,887	0		3,887
事業収益	516,231,123	44,893,627		561,124,750
受託事業収益	516,230,773	44,893,627		561,124,400
図書販売収益	350	0		350
雑収益	1,052	0		1,052
受取利息	1,052	0		1,052
経常収益計	516,236,162	44,893,627		561,129,789
(2) 経常費用				
事業費	508,903,712	0		508,903,712
給料手当	97,664,376	0		97,664,376
臨時職員報酬	27,309,142	0		27,309,142
臨時職員賃金	110,953,742	0		110,953,742
作業員賃金	110,953,742	0		110,953,742
共済費	36,957,845	0		36,957,845
退職給付費用	11,309,560	0		11,309,560
報償費	90,000	0		90,000
諸謝金	90,000	0		90,000
減価償却費	5,205,282	0		5,205,282
車両運搬具減価償却費	570,666	0		570,666
什器備品減価償却費	411,936	0		411,936
リース資産減価償却費	4,222,680	0		4,222,680
旅費交通費	10,380,868	0		10,380,868
需用費	36,961,852	0		36,961,852
消耗品費	24,727,864	0		24,727,864
修繕費	140,151	0		140,151
印刷製本費	10,489,380	0		10,489,380
光熱水費	1,604,457	0		1,604,457
役務費	4,297,469	0		4,297,469
通信運搬費	1,340,873	0		1,340,873
産廃等処理費	1,578,334	0		1,578,334
労働依頼費	727,062	0		727,062
保険料	190,030	0		190,030
支払手数料	461,170	0		461,170
福利厚生費	546,788	0		546,788
委託料	85,957,987	0		85,957,987
使用料及び賃借料	53,562,881	0		53,562,881
租税公課	27,688,628	0		27,688,628
支払負担金	17,292	0		17,292
管理費	0	44,893,627		44,893,627
役員報酬	0	1,426,200		1,426,200
給料手当	0	17,124,140		17,124,140
臨時職員報酬	0	2,345,014		2,345,014
共済費	0	3,074,375		3,074,375
退職給付費用	0	2,007,615		2,007,615
報償費	0	35,092		35,092
諸謝金	0	35,092		35,092
減価償却費	0	853,662		853,662
什器備品減価償却費	0	213,462		213,462
ソフトウェア償却	0	640,200		640,200

正味財産増減計算内訳書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
	埋蔵文化財普及活動及び埋蔵文化財調査に関する事業		
旅費交通費	0	695,633	695,633
需用費	0	5,141,152	5,141,152
消耗品費	0	1,127,280	1,127,280
修繕費	0	112,200	112,200
光熱水費	0	3,901,672	3,901,672
役務費	0	3,698,983	3,698,983
通信運搬費	0	589,454	589,454
産廃等処理費	0	338,800	338,800
労働依頼費	0	1,417,614	1,417,614
保険料	0	1,296,190	1,296,190
支払手数料	0	56,925	56,925
福利厚生費	0	55,128	55,128
委託料	0	2,407,884	2,407,884
使用料及び賃借料	0	3,489,027	3,489,027
租税公課	0	2,437,172	2,437,172
支払負担金	0	102,550	102,550
経常費用計	508,903,712	44,893,627	553,797,339
当期経常増減額	7,332,450	0	7,332,450
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
除却損失	1	1	2
什器備品除却損	1	1	2
経常外費用計	1	1	2
当期経常外増減額	▲ 1	▲ 1	▲ 2
当期一般正味財産増減額	7,332,449	▲ 1	7,332,448
一般正味財産期首残高	213,692,355	7,927,992	221,620,347
一般正味財産期末残高	221,024,804	7,927,991	228,952,795
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	5,000,000	0	5,000,000
指定正味財産期末残高	5,000,000	0	5,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	226,024,804	7,927,991	233,952,795

財 産 目 録

令和6年3月31日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	預金	普通預金① 愛媛銀行県庁支店	運転資金	35,354,613
		定期預金① 愛媛銀行県庁支店	運転資金。運用益を公益事業財源として活用している。	10,000,000
	未収金		公益目的事業の未収金	112,723,400
流動資産合計				158,078,013
(固定資産)				
基本財産	基本財産引当預金	定期預金(愛媛銀行県庁支店)	公益目的保有財産であり、運用益を公益事業財源として活用している。	2,500,000
		定期預金(伊予銀行愛媛県庁支店)	公益目的保有財産であり、運用益を公益事業財源として活用している。	2,500,000
特定資産	退職給付引当資産		職員に対する退職金の支払いに備えたもの。運用益を公益事業財源として活用している。	122,771,709
	資産取得資金	土地建物取得資金	将来の資産取得に備えたもの。運用益を公益事業財源として活用している。	94,318,913
その他固定資産	建物	本部改装ほか	公益目的事業及び法人運営に使用している。	3
	車両運搬具	公用車2台	公益目的事業に使用している。	1,466,382
	什器備品	書架・写真撮影設備ほか	公益目的事業及び法人運営に使用している。	2,422,716
	リース資産	パソコン・カメラ	公益目的事業に使用している。	16,890,724
	電話加入権		法人運営に使用している。	524,436
	ソフトウェア	会計システムほか	法人運営に使用している。	906,950
固定資産合計				244,301,833
資産合計				402,379,846
(流動負債)	未払金	公益目的事業及び法人運営に対する未払い額	公益目的会計及び法人運営に供する電気代ほか	21,767,060
	未払消費税等	公益目的事業及び法人運営に対する未払い額	公益目的会計及び法人運営に供する未払消費税	4,815,100
	預り金		社会保険料ほか	2,182,462
	未払リース債務	パソコン・カメラ	公益目的事業に使用している。	4,222,680
流動負債合計				32,987,302
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員の退職金の支払いに備えたもの。	122,771,709
	長期リース債務	パソコン・カメラ	公益目的事業に使用している。	12,668,040
固定負債合計				135,439,749
負債合計				168,427,051
正味財産				233,952,795

附属明細書
令和6年3月31日現在

- 1 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記2で記載しているので省略する。

- 2 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	109,454,534	13,317,175	-	-	122,771,709

財務諸表に対する注記

令和6年3月31日現在

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

①固定資産の減価償却方法は、定額法で行っている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	109,454,534	13,317,175	0	122,771,709
資産取得資金	86,986,463	7,332,450	0	94,318,913
小 計	196,440,997	20,649,625	0	217,090,622
合 計	201,440,997	20,649,625	0	222,090,622

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産引当預金	5,000,000	5,000,000	0	0
小 計	5,000,000	5,000,000	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	122,771,709	0	0	122,771,709
資産取得資金	94,318,913	0	94,318,913	0
小 計	217,090,622	0	94,318,913	122,771,709
合 計	222,090,622	5,000,000	94,318,913	122,771,709

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他の固定資産			
建物	7,474,950	7,474,947	3
車両運搬具	3,178,380	1,711,998	1,466,382
什器備品	29,562,612	27,139,896	2,422,716
リース資産	70,233,780	53,343,056	16,890,724
合 計	110,449,722	89,669,897	20,779,825

5 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

令和6年5月20日

公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター
理事長 前園 實知雄 殿

公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター

監事 宇都宮 欣毅 印

監査報告書

私は、公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター（以下、「この法人」という）の定款第23条第1項及び監事監査規程に基づき、この法人の令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度に係る会計及び業務の執行の運営状況を監査しましたので下記のとおり報告します。

記

1 監査の方法及びその内容

私は、次に示す方法で監査を実施しました。

- (1) 理事及び使用人（職員）等関係者から事業の報告を受領
- (2) 業務及び財産の状況を調査
- (3) 理事会及びその他の重要な会議に出席して、その業務執行状況を確認
- (4) 理事が評議員会に提出しようとする議案、書類その他法務省令で定めるものを調査

2 監査の結果

(1) 事業報告及びその附属明細書について

令和5年度の事業報告及びその附属明細書は、法令又は定款に従い、この法人の状況を正しく示しており、また、計算関係書類は、この法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示していることを認めます。

(2) 理事の職務の遂行について

この法人の理事に不正な行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実がなかったことを認めます。

(3) 監査のための必要な調査

監事にとって、監査のために必要な調査が実施できたことを認めます。

(4) 組織体制に関する事項

この法人の現在の組織体制が妥当であることを認めます。

(5) 追加情報

令和5年度の計算書類における正当な理由による会計方針の変更、重要な偶発事象、及び重要な後発事象などがなかったことを認めます。

【別紙1：公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第28条
第1項第2号に掲げる書類】

事業 年度	自	令和5年4月1日	法人コード	A007600
	至	令和6年3月31日	法人名	公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター

運営組織及び事業活動の状況の概要等について

1. 法人の基本情報について

法人の名称	公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター		
設立登記日(注)	平成24年4月1日		
法人の目的	愛媛県内における埋蔵文化財の調査研究を行うとともに、埋蔵文化財の保護思想のかん養と普及を図り、地域文化の振興に寄与することを目的とする。		
主たる事務所の所在場所	都道府県	市区町村番地等	
	愛媛県	松山市衣山4丁目68番地1	
社員の資格の得喪の条件 (公益社団法人のみ)			
社員の数(公益社団法人のみ)	人		

注 旧民法に基づき設立された法人にあっては、新制度への移行登記をした日付になります。

2. 事業活動等について

(1) 収支相償

収益事業等から生じた利益の繰入割合	50%		
第2段階の合計	収入の額		費用の額
	516,236,162 円		508,903,712 円
収入＞費用の場合の対応	公益目的の資産取得資金(平成25年3月22日理事会決議「土地建物取得資金」)に振り替えることにより対応		

(2) 公益目的事業比率

公益目的事業比率 (①欄の額÷①欄～③欄の合計額)		91.9 %
①	公益実施費用額	508,903,712 円
②	収益等実施費用額	0 円
③	管理運営費用額	44,893,627 円

(3) 寄附を受けた財産の額

寄附を受けた財産の額	0 円	うち個人から	0 円
		うち法人から	0 円

(4) 金融資産の運用収入の額

金融資産の運用収入の額	5,039 円
-------------	---------

(5) 資産、負債及び正味財産の額

資産額	402,379,846 円	負債額	168,427,051 円
		正味財産額	233,952,795 円

(6) 遊休財産額

遊休財産額の保有上限額	508,903,712 円
遊休財産額	206,741,584 円

(7) 当事業年度の末日における公益目的取得財産残額

公益目的取得財産残額(①欄＋②欄の合計額)		101,157,320 円
①	公益目的増減差額	76,624,560 円
②	公益目的保有財産の帳簿価額の合計額	24,532,760 円

(8) 理事、監事及び評議員の報酬等の額

理事等の報酬等の総額	1,426,200 円
(うち、退職手当の額)	0 円

(9) 事業の運営に関する行政庁からの勧告又は命令の有無

当事業年度の勧告又は命令の有無(注)	無
--------------------	---

注 当事業年度以前に受けた勧告又は命令であって、行政庁に改善の報告をしていないものを含みます。